

## 随意契約結果書

|  |  |
|--|--|
| 物品等の名称<br>及び数量                           | 加古川改修事業加東市域他不動産鑑定評価業務（その2）   |
| 契約担当官等の<br>氏名並びにその<br>所属する部局の<br>名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官近畿地方整備局<br>姫路河川国道事務所長<br>磯部 亮太<br>兵庫県姫路市北条1-250   |
| 契約締結日                                    | 令和1年 7月 4日   |
| 契約の相手方の<br>氏名及び住所                        | 山陽不動産鑑定株式会社  |
| 契約金額<br>(消費税及び地<br>方消費税含む)               | ¥442,800-  |
| 予定価格<br>(消費税及び地<br>方消費税含む)               | ¥442,800-  |
| 随意契約による<br>こととした理由                       | <p>本業務は、姫路河川国道事務所における用地買収等のために必要となる標準地等の鑑定評価及び鑑定評価書（意見書等を含む）の作成等を行う業務である。</p> <p>本業務の契約方式は、加古川改修事業加東市域他不動産鑑定評価業務（その1）及び加古川改修事業加東市域他不動産鑑定評価業務（その2）に関する企画提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方をそれぞれ特定する企画競争方式である。</p> <p>参加可能業者が最低10者あることを確認のうえ、企画提案書の提出を公募したところ、申請期間内に7者から説明書等の交付依頼があり、7者から企画提案書の提出があった。提出された企画提案書を評価した結果、評価の合計点が第2位のため、上記業者を契約の相手方とするものである。</p> |
|  | 年間予定額 1,000,000円（単価契約）   |